



Weekly Report

名古屋みなと

奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために

2021~2022

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com

URL http://www.portnagoya-rc.com

会長 栢森 雅勝 幹事 岡田 雅

広報・雑誌・会報委員長 長瀬 廣幸

SERVE TO CHANGE LIVES. 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために R.I. 会長 シェカール・メータ



第 2613 回例会 No.10

2021 年(令和 3 年 11 月 19 日(金)) 晴
「我らの生業」

出席報告

会員 60 名中 出席 41 名 出席率 68.33%

〇スピーカー

地区ロータリー財団副委員長 猪子 恭秀君

会長挨拶

会長 栢森 雅勝君



織田信長と世界情勢

序文

織田信長の物語は昔から人気で、信長没後の江戸時代から現在に至るまで全てが語り尽くされたように思えます。ところが！今から20年ほど前に、海外の資料（主に宣教

師）から当時の状況や信長との対応が見つかり、信長の物語が変化しつつあります。信長がいた時代の世界情勢についての話です。

大航海時代

16世紀のヨーロッパは、スペインとポルトガルの大航海時代でした。新大陸発見で火がついた、大航海時代という名のスペインとポルトガル世界制覇は、1494年のトルデシラス条約でスペインとポルトガルはお互いの紛争を避けるために、世界を二分する勢力圏を設定、大西洋から西側の新大陸をスペインが、大西洋の東側のアフリカとアジアをポルトガルが勢力圏とする合意がなされました。世界進出の先兵となったのは、ポルトガルのイエズス会とスペインのフランシスコ会でした。

ポルトガルのアジア進出

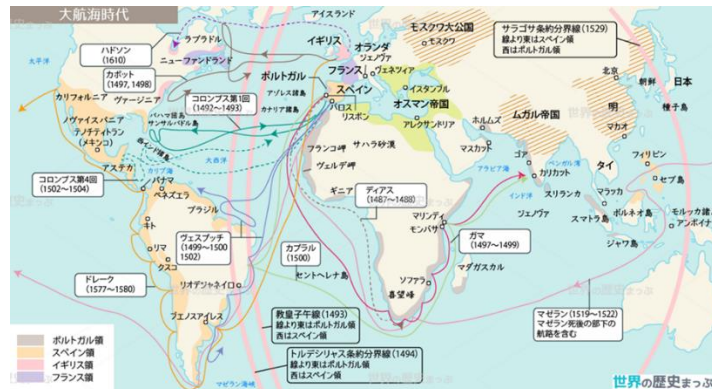
ポルトガル商人は、西アフリカで鉄砲を売り、鉄砲でアフリカ諸国を支配した国は戦争で得た大量の捕虜を奴隷としてポルトガル商人に売却にされました。その奴隷の大半はアメリカ大陸へ輸出され、その総数は1200万人と推定されています。

日本に到達する前には、ポルトガルは大砲を積んだ艦隊で、マレー半島のマラッカ王国をはじめインドネシアの島々を次々と攻略し、インドのゴア、マレー半島のマラッカ、明のマカオなどの拠点を確保していました。

スペインの世界進出

スペインは鉄砲と大砲で、新大陸(南米)の1521年にアステカ王国を、1532年にインカ帝国を滅ぼします。その後、スペインはアメリカ大陸を経て太平洋を渡り、フィリピン諸島も支配し、1571年にマニラ市を建設。
※この「フィリピン」の名称は、当時のスペイン皇太子フェリペにちなんで名付けられた。

大航海時代とヨーロッパの支配地域



中国との交易

海外交易は富をもたらします。金色に輝く金閣寺は、室町幕府によって作られましたが、その富は中国との交易によるものだと言われています。しかし、信長のいた時代には日中間の国家的な交易は途絶えていました。そこで活躍していたのが、私的な交易です。中国明王朝は、正式な日中貿易を認めていなかったため、彼らを「倭寇」と呼び海賊とも言われますが、民間船を襲い財宝を奪っていたカリブの海賊とは大きく異なり、海を支配していた地域勢力で、陸の関所に代わって船から通行料を取っていました。

その当時は、島根県の石見銀山を開発した商人の神谷家と守護大名の大内氏が中韓との交易を支配してい

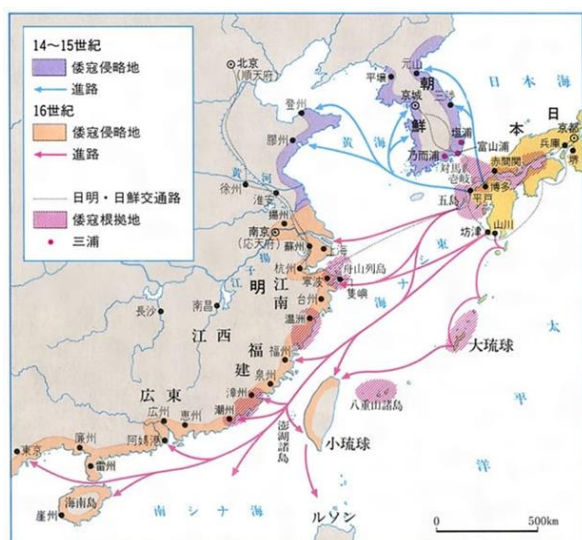
した。その後、毛利元就が石見銀山と瀬戸内水運を支配し、1555年に中国地方を統一しました。

東シナ海は倭寇の交易ネットワークがあり、南シナ海からインド洋にはイスラム商人の交易ネットワークがありました。そこへポルトガル船も参入してきました。

ポルトガルのアジア進出

ポルトガル商人は、西アフリカで鉄砲を売り、鉄砲でアフリカ諸国を支配した国は戦争で得た大量の捕虜を奴隷としてポルトガル商人に売却にされました。その奴隷の大半はアメリカ大陸へ輸出され、その総数は1200万人と推定されています。

『倭寇』 朝鮮半島から中国東南沿岸にかけて活動した海賊・私貿易の集団



石山本願寺と村上水軍

鉄砲の伝来後、火薬の原料である硝石が海外から輸入されていたが、日本の輸入窓口は堺でした。

石山本願寺は京都へ向かう水運拠点であり、中国地方を統一した毛利氏(村上水軍)と組み、堺を取り込んだ信長との争いは、いわば交易の覇権を巡る争いと言えます。

※信長を仏敵と呼んだのは、本願寺のキャッチコピーと言えますが、既存勢力を排除して強い国家を目指していた信長は、寺社勢力の排除をしていたことも間違いないが、決して宗教的な争いではなかった。

戦争を左右する交易品（硝石）

ポルトガル商人は、火薬の原料である中国産やインド産の硝石を堺で取引していました。また、九州の大名がキリシタンに改宗したのは、ポルトガル貿易の硝石確保のためとも言われています。

そして、改宗したキリシタン大名のなかには領内の改宗を拒むものを奴隷としてポルトガル商品に売り払っ

ています。それはアジア各地や中南米に残る裁判記録から、日本人奴隷が無数にいたことが判明しています。

日本をめぐる動き

ポルトガルはイエズス会の代理人としてイタリアからアレッサンドロ・ヴァリニャーノを派遣し、1579年に安土城下で信長と面会しました。信長は宣教師たちに熱心に質問し、ヨーロッパの動きや世界情勢について聞きました。

しかし1580年にポルトガルはスペインに併合され、ポルトガルの植民地も全てスペインの支配下に入ります。

スペインが日本を狙っていたことも明らかで、1585年にマニラのイエズス会宛てに「軍隊を日本に派遣要請をし、軍隊とキリシタン大名で日本を征服、その後に日本の軍事力で中国を征服できるだろう」と書簡を送っています。

※つまり、布教と改宗が味方を作る活動として語られている！！

スペインによって併合されるまでは、イエズス会が日本での活動を認められていましたが、1600年にスペイン系のフランシスコ会などイエズス会以外の活動がローマ教皇によって認められ、日本をめぐる動きには変化がおきます。

ヨーロッパ：主役交代

1588年スペインの無敵艦隊はイギリス海軍に負け壊滅します。以後、広大なスペインの植民地はイギリスとオランダに次々と奪われていきます。イギリスは、新大陸で後のアメリカ合衆国の母体となるヴァージニア植民地を建設し、アジアには1600年に東インド会社を設立、オランダは貿易を求めアジアへ向かいます。

1600年にオランダのリーフデ号が豊後(大分県)に漂着し、その船員が家康に召し抱えられたことから、1609年に江戸幕府とオランダの貿易が本格的に始まります。その背景にオランダはプロテスタント系国家で、布教ではなく貿易を重視していたことがあります。

信長の後を継いだ秀吉

信長の後を継いだ秀吉は、1588年に刀狩令と海賊停止令を発しました。この海賊停止令によって、警固料(通行税)を禁止し、海の勢力であった海賊は消滅しました。また海外交易は朱印状によって管理し、私的貿易集団であった倭寇も消滅しました。

秀吉の朝鮮出兵は、信長やスペインの覇権の影響を受けてだとも思われます。

※フロイスが書いた1592年の書簡に「信長は日本統一後に中国を武力征服する考えがある」とあります。秀吉は、中国の明王朝の征服のために20万人の軍隊を朝鮮に送り、朝鮮を戦場に中国の明の軍隊と争うと

同時に、東アジアからインドにまで武力を背景にした交渉の書簡を送っています。しかし、秀吉の死をきっかけに日本は全面撤退します。

その後、武士の一部はオランダやイギリスの傭兵として職を求め、アジアに残っていたスペインやポルトガルの植民地をイギリスやオランダが奪還する兵隊としても暴れ回っていたことが分かっています。

日本の交易品

「銀」

日本からの輸出の大半であった石見銀山は、年間40 tの産出量があったと推定されています。

戦国時代から江戸初期にかけて日本全体では150～200 tの銀が輸出されましたが、当時の世界全体の銀の産出量600 tの1／3を占めていました。

参考図書

新しい解釈に基づくマンガ：「信長のシェフ」

新しい解釈の歴史本：「戦国時代と大航海時代」

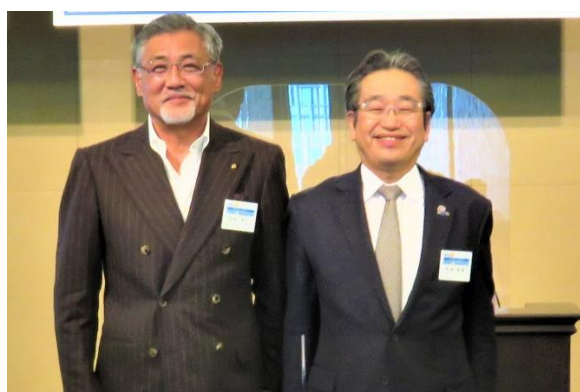
※エピソードが豊富に記載

「世界史とつなげて学べる超日本史」

伝 達

マルチプル・ポールハリスフェロー

高村 芳行君



ニコBOX

(いよいよ馬籠のハイキングが近付いて、楽しみにしています。皆様、12月の忘年家族会へのご参加をお願いします) 栢森会長

(猪子君、よろしくお願いします。今日も例会楽しんでください) 岡田幹事

(一昨日、栢森会長には大変、大変迷惑をお掛けしました) 山田(胖)君

幹事報告

岡田 雅君

本日皆様にご案内させていただきました12月24日に開催されます忘年家族会につきまして、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会員及び配偶者のみのご参加とさせていただきました。何卒、ご理解の程、よろしくお願いいたします。皆様ご参加をよろしくお願いいたします。

2021～22 年度指名委員会議事録

とき 11月19日(金) 13:30

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
17階「楠」

出席者 岩佐、梅田、栢森、菅、杉江、鈴木、芹澤、高田、高村、寺本、中村、早瀬、吉田(利)、渡邊、岡田 15名(敬称略)

① 議題

- ・2023～2024 年度会長エレクト選出の件
推薦委員会において柳澤講次君が推薦され、満場一致で承認可決された。
- ・2022～2023 年度役員・理事の件
添付資料について承認可決された。

本日合計	11,000 円
累 計	657,000 円

卓話「地区ロータリー財団委員会の活動について」

地区ロータリー財団副委員長 猪子 恭秀君



皆さんこんにちは。
私は、名古屋みなと RC から地区の財団委員会に出向させていただいております。
地区の財団委員会では、小委員会であるグローバル奨学生・平和フェロー委員会の委員長を務めており、今年で委員長 3 年目となります。

今月は財団月間ということで、各クラブでロータリー財団についてのお話をさせていただく機会を設けていただいております。

名古屋みなと RC 様は、昨年度の年次基金寄付をお一人当たり 206.94 ドルと、150 ドルの地区目標を超過しての寄付をいただいております。またポリオプラスの使途指定寄付にもお一人当たり 30.57 ドルをいただいております、誠にありがとうございます。

年次基金寄付は、3 年後に年次基金寄付の額の 50%が地区財団活動資金（DDF）となり、残りの 50%が国際財団活動資金（WF）として、財団の活動の資金となる寄付です。年次基金寄付、ポリオプラス寄付等の寄付を、累積 1000 ドル以上寄付されますと、ポールハリスフェローの認証が与えられ、更に累積 1000 ドル以上寄付されますと、マルチプルポールハリスフェローの認証が与えられます。

恒久基金寄付は、寄付金自体は、ロータリー財団が基金として保管し、その利息等の運用益を、財団の活動資金として活用する寄付です。恒久基金寄付を、累積 1000 ドル以上寄付されますと、1 回だけベネファクターの認証が与えられます。

皆さまにおかれましては、財団の寄付は任意であります。財団の寄付の意義をご理解いただき、計画的な寄付をご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。今日はこうしていただいた寄付が、財団においてどのように活用されているかを中心にお話しさせていただきます。

名古屋みなと RC 様には地区補助金事業に応募されて活動されており、誠にありがとうございます。

2019-20 年度は地域社会の発展（ボランティア奉仕）事業を実施され、事業総額は、116 万 7220 円で、このうち地区補助金は、81 万 7054 円でした。昨年は地域社会の発展（比国の小学校教室修復、ピアノ設置）事業を実施され、事業総額は、144 万 6800 円、このうち地区補助金は、65 万 1060 円でした。

会長・幹事さんにおかれましては、引き続き地区補助金を活用した事業に取り組んで戴けたらと思っています。

◎ロータリー財団について

ロータリー財団の使命というのはロータリアンの方を支援することとされています。ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することとされています。

地区のロータリー財団委員会の組織ですが、全体委員会の中に 5 つの小委員会があります。①資金管理委員会は、補助金の適正利用を管理する。委員長は瀬戸 RC のパストガバナーの加藤陽一さんです。②資金推進委員会は、地区のクラブの皆さまに寄付のお願いをし寄付を集めていく。③補助金委員会は、一番中心の委員会で地区補助金とグローバル補助金の申請・報告等のサポートをする。④ポリオプラス/VTT 委員会は、ポリオ根絶と VTT 職業研修チームの派遣活動をする。⑤グローバル奨学生・平和フェロー委員会は、グローバル補助金を活用した奨学生、平和フェローの派遣をサポートする。グローバル補助金奨学生とは、日本から海外の大学院に行かれる奨学生の方の奨学金を提供する事業です。なお、地区内では米山奨学生事業の方が有名です。

国際ロータリーの予算の規模については、2020 年の財務報告では、純資産が約 1 億 5 千万ドル(171 億円)、収入が約 1 億 5 百万ドル(約 120 億円)、支出が約 9900 万ドル(112 億円)です。ロータリー財団の資産は、純資産 11 億 2700 万ドル(約 1285 億円)で、国際ロータリーの 7 倍の資産を持っています。収入も 3 億 4 千万ドル、支出が 3 億 6 千万ドルで国際ロータリーより大きな規模で活動していることがご理解いただけたと思います。

ロータリー財団の収入は皆さんからの寄付で 3 億 4 千万ドル、支出の方はプログラム補助金で地区補助金も含めて約 3 億 700 万ドル(約 350 億円)となっています。ロータリー財団は、チャリティーナビゲーターという団体の資金管理等を評価するナビゲーターで、4 つ星を獲得して現在の運営が適正に行われているという評価を頂いています。

◎ポリオプラスについて

ロータリー財団で中心に取り組んできているのがポリオ根絶の活動です。

ポリオの根絶につきましては、2014 年インドでポリオフリー宣言がなされ、2020 年にはナイジェリアの新規感染者がゼロになり、今年フリー宣言が出るかといわれています。残るはパキスタンとアフガニスタンの 2 か国となっています。ポリオ根絶まで本当にあと少しなので、ロータリー財団は力を入れています。先月の 10 月 24 日は、ポリオデーでした。ワクチンの投与活動にもロータリーは協力してやってきております。残り 2 か国のうち、パキスタンにはロータリークラブもあり、当 2760 地区でもパキスタンの方に写真のような移動図書館を毎年寄付してきております。今年の 2021 年 11 月までに 2 か国でのポリオの発生は、4 件でまだゼロになってはいないという状況です。アフガニスタンでは今年アメリカ軍が撤退してタ

リバンが政権を掌握したということもあり、かなり政情が不安定の中です。ただし、タリバン政権も、ポリオの根絶の活動には理解を示しているそうですので、今後のポリオ根絶の活動が期待されます。

残る 0.1%との闘いです。遠隔地であること、公共インフラが不十分、戦争テロなどの紛争、宗教上の理由による文化的障壁などのため、ポリオ根絶の活動を進めて行くのは難しいのですが、あと少しで根絶できる状況ですので、引き続きロータリーは最重点の課題として取り組んでいくことになっています。

◎補助金を使ったしくみについて

補助金には、シェアシステムというのがとられています。皆さんからの寄付、年次基金寄付が 2018-19 年度で約 80 万ドル集まりました。その寄付が 3 年経つと、半分が地区活動資金 DDF として分配され、そのうちの 20 万ドルが地区補助金として活用できる枠になっています。もう半分の 20 万ドルは地区のグローバル補助金として活用されます。この中から先程の職業研修チームの VTT や私の担当のグローバル補助金奨学生のプログラムに充てられています。またグローバル補助金事業には、DDF の 80%に相当する額を上乗せとして、国際活動資金 WF の中から支給されることとなっています。

地区補助金の中から 2019-20 年度は申請 60 件約 3056 万円、2020-21 年度は申請 65 件 2650 万円、2021-22 年度は 48 件約 2 千万円という額を、クラブの補助金事業に対する支援とさせて頂いています。皆さんからの年次基金寄付が 3 年後の補助金の原資となってロータリー活動の支援に充てられるということをご理解いただければと思います。

このように地区補助金は地元や海外のニーズに取り組む比較的小規模で短期間のプロジェクトに充てられます。当地区では事業の上限が 100 万円で地区がクラブから申請があった事業を国際ロータリー財団に一括申請して承認をいただいて運営しています。

◎グローバル補助金は、地区補助金とは別に長期的な影響をもたらす、7 つの重点分野に一致する活動に、予算は 3 万ドル以上の事業に充てられるものです。グローバル補助金事業は、日本のクラブが海外のクラブと協力して共同で申請するなどのルールがあります。

グローバル補助金の対象となるロータリーの重点分野は、現在は 7 つあり、グローバル補助金事業は、これに一致しなければなりません。これまでの重点分野は、教育の支援、地元経済の発展、疾病との闘い、母子の健康、平和の推進、水と衛生という 6 つの分野でしたが、これに今年から環境が加わって 7 つの重点分野になっております。

◎これはグローバル補助金奨学生 15 人の写真です。一番下が 2020-21 年度の高谷さんと木学さんです。去年から今年にかけてイギリスに留学されています。その右が、2021-22 年度の大西さんと岩橋さんで、今年から留学されている方です。大西さんは今アメリカに留学中、岩橋さんはこの 12 月にフランスへ留学予定です。

このグローバル補助金奨学生というのは、ロータリーの重点分野に関連する課程を、海外の大学院修士課程で学ぶ方を対象に返済不要の給費制の奨学金を給付するプログラムになっています。奨学金の額は、大体 500 万から 600 万円です。もし皆さんの周りの方で 7 つの重点分野に合う海外の大学に留学を考えられている方がお見えなら、ぜひ応募して頂いたらよいかと思います。

◎VTT というのはボケーショナル・トレーニング・チーム、職業研修チームのことです。職業奉仕事業であり、国際奉仕事業でもあります。これはグローバル補助金を活用して行われている事業です。当地区では毎年行われて来ていて過去 5 年間ではフィリピンで腹腔鏡手術の技術指導、ネパール、マレーシアと続き 2019-20 年度はタイ北部でのシャインマスカットの育成技術指導、昨年はコロナ禍により中止になっています。

◎ロータリー平和フェロー制度は、大学院に設置されている平和センターで、2 年間学ぶ平和フェロー、全世界で 100 名の方が毎年採用されています。当地区からはこれまでに写真の 5 名の方が選ばれました。このところこの平和フェローの希望者がなかなか集まらず申請ができない状況です。皆さんの周りに候補者の方がおられましたら、当委員会にお取次ぎ下さればありがたいと思っております。

◎2021-22 年度の地区財団の寄付目標としては、年次基金寄付がお一人 150 ドル以上、ポリオプラスがお一人 30 ドル以上をお願いしております。今年も達成していただけるようにご協力の程を宜しくお願い致します。また寄付金の税制上の取り扱いメリットとして、控除がありますので積極的に寄付のご検討いただけるとありがたいと思います。

◎ロータリーカードというのがございまして是非ご利用いただければと思います。カードを利用しますとポリオ根絶支援資金に利用額の 0.3%~0.5%が充てられます。こうしたロータリーカードをお一人お一人申し込みの機会をご検討いただければと思います。

ロータリー財団はロータリーの使命を達成する手段です。以上が地区のロータリー財団委員会の活動です。各委員会がそれぞれの活動に頑張っていますので、ご理解いただけるとありがたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

月	日	今後の例会予定
11	26	休会
12	3	年次総会 第2回クラブフォーラム 17F「コスモス」
	10	卓話 17F「コスモス」
	17	休会
	24	例会変更 忘年家族会 16F「アイリス」 18:00
1	7	休会
	14	港友例会 17F「コスモス」
	21	卓話 17F「コスモス」
	28	例会変更 1/27（木）ガバナー公式訪問 丸の内 RC 合同 クレストンホテル